Logitec 取扱説明書 V01 LBT-HS300C2 DiALiVE

Bluetoothバージョン2.1 +EDR 対応ヘッドセット

LBT-HS300C2シリーズ

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書は、Bluetoothヘッドセットの使用方法や、安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

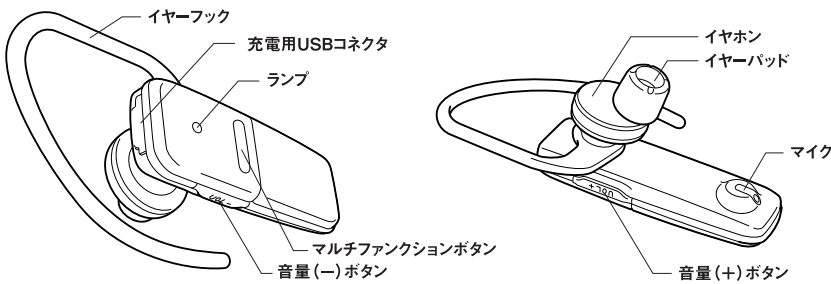
製品の特長

- ●Bluetoothのヘッドセットプロファイル「HSP」または、ハンズフリープロファイル「HFP」に対応した携帯電話やパソコンとワイヤレスで接続し、ハンズフリー通話やボイスチャットをお楽しみいただけます。
- ●Bluetoothバージョン2.1+EDRに対応。同規格に対応した機器とセキュアでシンプルなペアリングが可能です。
- ●軽量・コンパクトで、長時間装着しても耳に負担をかけません。
- ●ワイヤレスなので、携帯電話をカバンに入れたままで通話したり、パソコンから離れた場所でチャットしたりすることも可能です。
- ●イヤーフックは取り外し可能。また、取り付ける向きを変えることで、左右どちらの耳にも装着できます。
- ●最大8台の機器とのペアリング情報を保持できます。一度ペアリングしたら、次回からは面倒なペアリング作業は必要ありません。
  ※同時に接続できる機器は1台だけです。

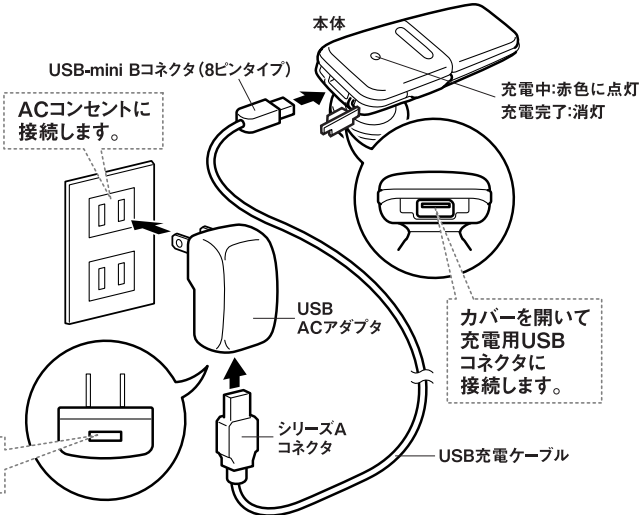
デバイス名	LBT-HS300C2	パスキー	0000（全角のゼロ4つ）

1 付属品を確認します。

本製品のパッケージには次のものが付属しています。不足しているものがないか、確認します。

- ・USB ACアダプタ……………………………1個
- ・取扱説明書（本紙）…………………………1枚
- ・イヤーフック…………………………………1個
- ・イヤーパッド（M）……………………………1個
- ・イヤーパッド（S）……………………………1個
  ※出荷時にヘッドセット本体に装着されています。
- ・USB充電ケーブル……………………………1本

2 充電します。

使用前に本体を充電する必要があります。充電には、付属のUSB充電ケーブルとUSB ACアダプタを使用します。はじめにUSB ACアダプタをご家庭の電源コンセントに接続してください。次に、USB充電ケーブルをUSB ACアダプタに接続し、最後に本体にUSB充電ケーブルを接続してください。バスパワー対応のパソコンなどのUSBポートからの充電も可能です。
充電完了までには約2時間ほどかかります。
充電後にUSB充電ケーブルを外すと、本体のランプが赤色で点灯し、消えます。

⚠
- ・USB充電ケーブルは、コネクタの向きや形状、大きさに注意して接続してください。
- ・所定の時間を超えても本体のランプが消えないときは、USB ACアダプタをACコンセントから取り外して充電を中断してください。所定の時間を超えて充電をすると、電池寿命が短くなったり、故障の原因となります。
- ・充電中、本製品は使用できません。

3 ペアリングします。（機器への登録作業）

使用前に、パソコンや携帯電話とペアリングする必要があります。

1 本製品の電源がオフの状態（ランプが消えている状態）で、マルチファンクションボタンを5秒以上押し続けます。
ランプが赤色と青色で交互に点滅します。

メモ ペアリング済みの機器が近くにあるときは、自動でその機器と再接続します。

2 ペアリング相手の機器（携帯電話やパソコン）で本製品を検索します。
本製品が見つかると、「LBT-HS300C2」という名称で表示されます。

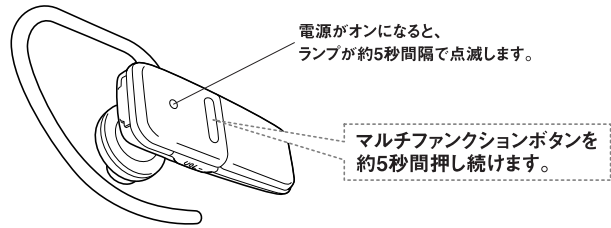
3 「LBT-HS300C2」を選択し、接続（登録）します。

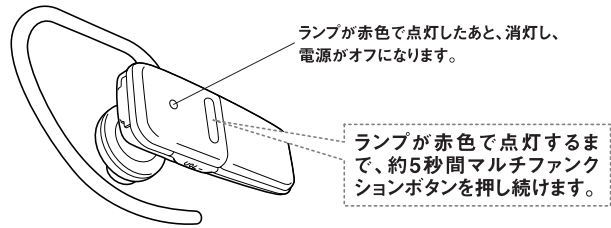
4 パスキーの入力が要求されたら、「0000」（ゼロを4個）を入力します。
本製品のランプが青色で点灯します。

メモ **「ペアリング」とは**
Bluetooth機器は、使用前に接続相手を登録し合う必要があります。この登録をペアリングといいます。本製品は最大8台までの接続相手を登録しておくことができます。登録済みの接続相手とは、簡単に接続して利用することができます。
本製品では8台分のペアリング情報を保持できますが、同時に接続して使用できる相手は1台だけです。複数の携帯電話と同時接続して待ち受けることはできません。
ペアリング済みの別の機器を利用したい場合は、いったん現在の機器との接続を切断してから、使用したい機器と接続し直す必要があります。

4 本製品を操作します。

■本製品の電源のオン／オフを切り替える

◎電源をオンにする

メモ 電源をオンにしたときにペアリング済みの携帯電話が近くにあると、その機器と自動で接続します。
※携帯電話によってはマルチファンクションボタンをワンクリックで接続します。

◎電源をオフにする

メモ 電源がオフになる（ランプが消える）前にマルチファンクションボタンから指を放すと、携帯電話によってはリダイヤル機能が働き、発信されることがあります。

■携帯電話で通話する

◎電話を受ける
イヤホンから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを押します。

メモ
- ・携帯電話の仕様上、Bluetoothヘッドセットに着メロを設定することはできません。
- ・着信時は、ランプが赤色とピンク色で交互に点滅します。
- ・通話中は、ランプが青色で点滅します。通話が約15分経過すると、ランプが消灯します。

◎電話を切る
通話状態でマルチファンクションボタンを押します。

◎最後の通話先にリダイヤルする
マルチファンクションボタンを「カチカチッ」と2回押します。

◎通話機器を切り替える（本製品←→携帯電話）
通話中にマルチファンクションボタンを約4秒間押し続けます。

⚠ Bluetooth対応携帯電話の仕様によっては、上記の各操作に対して異なる動作が割り当てられている場合があります。

■パソコンで音声チャットをする

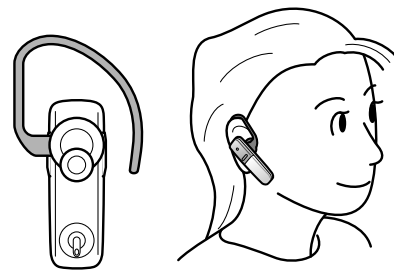
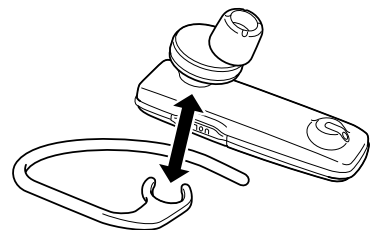
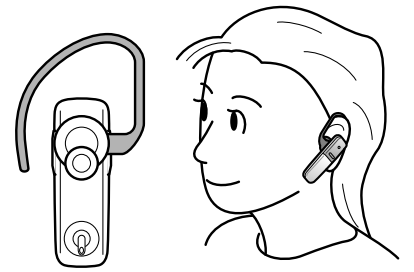
パソコン側で通話開始／終了の操作をします。

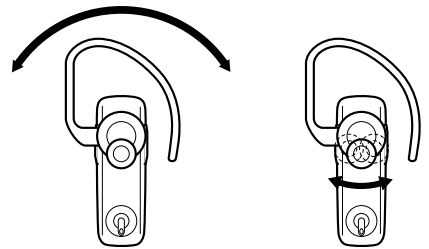
■音量を調整する

本体の音量ボタンを押します。

■耳への装着方法を変える

イヤーフックは取り外し可能です。

イヤホンを耳に差し込むだけでもお使いいただけますし、イヤーフックの取り付け向きを変えることで左右どちらの耳にも装着できます。

右耳に装着する場合

左耳に装着する場合

イヤーフックとイヤホン部分は動かすことができます。お好みに合わせて調節してください。

■ランプの表示を設定する

待機状態（ランプが青色でゆっくりと点滅している状態）のときにランプを消灯させることができます。
待ち受け状態で音量（＋）ボタンを約7秒間押し続けると、待機中にランプが点灯しなくなります。
再度待ち受け状態で音量（＋）ボタンを約5秒間押し続けると、ランプが点灯するようになります。

※ランプの消灯設定は、再充電時にリセットされます。

製品仕様

製品型番			LBT-HS300C2
ワイヤレス仕様			2.4～2.4835GHz
Bluetooth仕様			Bluetooth Ver 2.1+EDR
周波数拡散方式			FHSS(Frequency Hopping Spread Spectrum)
伝送距離			Class 2機器 最大半径10m(障害物が無い場合) (伝送距離は、ペアリングした機器の性能や電源残量に依存します。)
対応プロファイル			Headsetプロファイル(HSP) Handsfreeプロファイル(HFP)
アンテナタイプ			内蔵型チップアンテナ
連続通話時間			最大4時間(*)
連続待ち受け時間			最大110時間(*)
動作環境	動作時	温度	0℃～35℃
		相対温度	20%～80%(結露無きこと)
	保管時	温度	-10℃～50℃
		相対温度	10%～90%(結露無きこと)
バッテリータイプ			リチウムポリマー充電池
入力電圧			DC5V(USB充電ケーブルから給電)
消費電力			3.7V/65mAh 通話時出力 約15mA
外形寸法			7.6mm×18mm×51.9mm(幅×奥行き×高さ)
質量			約9g(イヤーフックを除く)

*使用環境によっては時間が短くなることがあります。

困ったときは

■通話音量が小さい

本製品の電源を入れて最初の通話時は音量が小さくなります。これは、自動車の運転などに支障をきたさないよう、安全対策として設計されているためです。

音量が小さい場合は音量ボタンを押して調節してください。

なお、いったん調節した音量設定は、本製品の電源をオフにするまで保持されます。

■携帯電話で通話の音声が聞こえない

一部の携帯電話では、通話中に約20秒以上の無音状態が続いた場合に自動的に省電力モードになり、イヤホンジャックの音声入出力がオフになります。そのため、通話中でも音声が聞こえなくなることがあります。

その場合は、本製品のマルチファンクションボタンを押して、携帯電話の省電力モードを解除してください。

■ノイズやエコー音が入る

・ペアリング相手の機器との距離を変えてください。
・音量を調節してください。

■携帯電話の着信時に、マルチファンクションボタンを押しても通話できない

一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してください。

■通話相手に自分の声が聞こえない

一部の携帯電話では、イヤホンのマイク入力が有効になるよう設定する必要がある機種があります。

マイク入力が無効に設定されていると、ヘッドセットのマイクからの音声が通話相手に聞こえません。

■本製品で着信する前に留守番転送されてしまう

携帯電話に着信してから留守番電話サービスへ転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声が転送される前に留守番転送されてしまいます。その場合は留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

■通話終了時にマルチファンクションボタンを押しても電話が切れない

一部の携帯電話では、仕様により通話終了時にマルチファンクションボタンを押してから約10秒後に電話が切れる場合があります。

■携帯電話に着信があっても、本製品が反応しない

一部の携帯電話では、本製品とペアリング済みであっても、本製品を使用するために特別な設定が必要になる場合があります。本製品を使用する設定になっているか確認してください。

■パソコンでの使用時に音量が調節できない

一部のアプリケーションでは、音量をパソコン側で設定する場合があります。パソコンの設定を確認してください。

取り扱い上の注意

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●車の運転中には使用しないでください。
車の運転中にヘッドセットを使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

●万一、異常が発生したときは…
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをコンセントから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください。
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●車の中には絶対に放置しないでください。
本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。

●充電には付属のUSB充電ケーブル以外使用しないでください。
本製品は内部電源にリチウムポリマー電池を使用しています。この電池は扱いを誤ると発火の危険性があります。本製品の充電には付属のUSB充電ケーブル以外は使用しないでください。異なるものを使用すると、発火・故障の原因となりますので、絶対におやめください。

●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。また、必要な充電時間を終えても充電が完了しない場合も、いったん充電を終えてから充電ケーブルを取り外してください。
所定の充電時間を超えて充電をおこなった場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

●着信音量の設定には十分気をつけてください。
携帯電話とペアリングして使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

●分解しないでください。
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。
※特に、電源内部は高電圧が多数あり、万一、触れると危険です。

●水気の多い場所での使用/保管は行わないでください。
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。また、充電時に濡れた手で充電ケーブルを触ると、感電の原因となりますのでおやめください。

●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

●病院内や航空機の中などでは使用しないでください。
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

●USB充電ケーブルの接続端子や本製品の電源コネクタ等の金属部分に触れないでください。
故障・感電の原因となります。

注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。

●車載機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください。
ご使用のお車により、まれに車載機器との間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。

●充電中は、本製品およびUSB充電ケーブルの周りに物を置かないでください。発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

●ご使用にならないときは本体の電源をオフにしてください。
本製品は待ち受け中も電力を消費します。長期間電源がオンのまま放置しておくと、実際の通話時に電池切れを起こす場合があります。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。
本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●定期的に充電をおこなってください。
本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に一度を目安に充電をおこなってください。

●ラジオ・テレビ等の近くで使用すると、ノイズを与えることがあります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

●日本国以外では使用しないでください。
この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■廃棄について

本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。本製品を廃棄する場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。お問合せ先については、本書巻末を参照してください。

■その他：こんなことにも注意してください

・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
・温度、湿度の特に高い場所(自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど)や直射日光が長時間あたる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等(たとえば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問合せください。

2.4FH1

使用周波数帯域：2.4GHz
変調方式：周波数拡散方式 FHSS(Frequency Hopping Spread Spectrum)
想定干渉距離：約10m(障害物のない場合)
周波数変更の可否：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

サポート修理受付窓口のご案内

■お問い合わせの前に

1. 本書を見て、接続の状態、注意事項をもう一度ご確認ください。
2. 弊社Webサイト(http://www.logitec.co.jp/)では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

■修理について

●修理依頼品については、下記に示す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
●保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
●保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理ご依頼時の確認事項

・お送りいただく際の送料、および梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
・保証期間中の場合は、ご購入年月日が記載された保証書を修理依頼品に添付してください。
・必ず、「お客様のご連絡先(ご住所/電話番号)」、「故障の状態」を書面にて添付してください。
・保証期間を越えた製品の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
・ご送付の際は、輸送中の破損がないように、緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します)等に入れて、お送りください。
・弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
・お送りいただく際の送付状控えは、大切に保管願います。

本製品のお問合せ先

製品に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。

ロジテック株式会社 テクニカルサポート
〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268
TEL. 0570-022-022 FAX. 0570-033-034
受付時間 9：00～19：00
営業日 月曜日～金曜日(祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

弊社修理受付窓口(修理品送付先)
〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268
ロジテック株式会社 修理サポートセンター(3番受入窓口)
TEL. 0265-74-1423 FAX. 0265-74-1403
受付時間 9：00～12：00、13：00～17：00
営業日 月曜日～金曜日(祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

※弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただきますよう、お願いいたします。

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

オンラインユーザー登録について

弊社Webサイトより、お気軽にユーザー登録ができます。

http://www.logitec.co.jp/

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問合せなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は最新の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

Bluetoothヘッドセット
取扱説明書 (LBT-HS300C2)
2009年3月 V01

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268 修理センター